新聞配達中の交通労働災害防止を！

バイク運転中の水路への転落事故が続発



安全対策の5ポイント

1. 交通安全教育の実施
2. 危険箇所マップの活用
3. スピードの抑制
4. 反射材の着用
5. 体調管理の徹底

≪こんな場所が危険≫


【道路沿いの水路】


【進行方向の水路】


【水路をまたぐ橋】


【路面の水溜まり】


【道路の冠水】


【動物の飛び出し】

【注】通行時間帯や天候等の影響により、道路と水路との境界が見分けにくいことがあります。

転落防止柵の無い道路沿いは *特に注意*

★イメージ図は生成ＡＩ

徳島労働局 労働基準部 健康安全課

（R8.10）

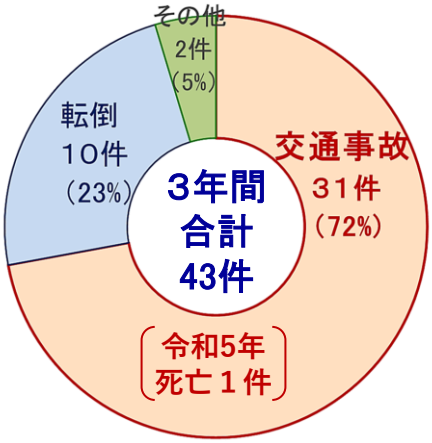
新聞配達中の労働災害発生状況（徳島県内）

◆令和８年９月に死亡災害２件（２件ともバイクごと水路に転落）

●令和５～７年(直近３年間) の死傷災害の発生状況【円グラフ】

（労働者死傷病報告による休業４日以上）

【事故の型別】



【災害事例１】
・バイクで走行中、見通しの悪い交差点において、進入してきた乗用車と衝突した。

【災害事例２】
・バイクに給油するため、ガソリンスタンドへ入ろうとしたところ、道路の縁石に接触してバイクごと横転した。

【災害事例３】
・脇道から飛び出してきた動物を避けるため、急ブレーキをかけたところ、バイクと一緒に横転した。

【災害事例４】
・バイクを降りて、新聞をポストへ入れるため庭先を歩いていたところ、敷石の段差につまづいて転倒した。

交通労働災害防止チェックシート

No.	チ　ェ　ッ　ク　項　目	☑
1	出発前にバイクの点検（ブレーキ、タイヤ、ライト等）を実施している。	□
2	蛍光・反射ベスト等を着用して、暗闇でも確認しやすい服装としている。	□
3	当日の天候、路面状況（雨・雪・凍結等）を確認している。	□
4	交通安全教育及び危険予知訓練を実施している。	□
5	交通ルールを守り、時間に余裕をもって、安全速度で運転している。	□
6	『…かもしれない運転』を意識して、危険を予測しながら運転している。	□
7	配達区域内の危険個所を把握し、危険情報※1を共有している。 （※１…交通危険マップ（地図上に危険個所を表示）等の活用）	□
8	1年毎※2に1回、定期健康診断を実施して健康管理を行っている。 （※２…深夜業務(午後10時～午前５時)従事者は６月毎）	□

◆「徳島労働局」➡「職場の安全衛生」➡「パンフレット(徳島労働局作成)」
https://jsite.mhlw.go.jp/tokushima-roudoukyoku/jirei_toukei/pamphlet_leaflet/anzen_eisei_tokushima2022.html